



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

UNEP フォーラム 2019

国連におけるさまざまな環境活動を調整管理し、国際協力を呼びかける国連環境計画（United Nations Environment Programme、本部/ナイロビ、ケニア）。本フォーラムは、その活動について理解を深め、日本の企業・団体・市民との懸け橋となることを期して、2015年から始まりました。第4回目となる今年は、「イノベティブ・ソリューション」をテーマに、新たな環境プロジェクトの創生をめざします。貴重なこの機会に、是非ご参加ください。

日時：2019年5月21日（火） 開場・受付 13:30/開始 14:00 参加費無料・事前登録制

会場：国連大学（UNU）ウ・タント国際会議場（3F）

主催：国連環境計画（UNEP）/国連環境計画日本協会（一般社団法人 日本 UNEP 協会）/国連大学（UNU）

共催：日本経済新聞社

後援：外務省/環境省

協力：カルネコ(株) /カシオ計算機(株) / (公財)地球友の会 / (特非)UMINARI / (一社)UP / Vane / サステナブル・ブランド ジャパン((株)博展)

機材協力：キヤノンマーケティングジャパン株式会社

プログラム (14:00～) *登壇者および発表内容は変更になる場合があります

主催者挨拶・外務省挨拶・環境省挨拶

1. 国連環境計画（UNEP）の活動 — 世界の企業との協業例

- ・ビデオメッセージ—Joyce Msuya（国連環境計画 事務局長代理）
- ・UNEA-4 報告—吉村皓一（日本 UNEP 協会理事）
- ・Dechen Tsering（国連環境計画 アジア太平洋地域事務所（ROAP）所長）
- ・Kamar Yousuf（国連環境計画 管理部 民間部門長）

2. 講演：世界の「水」と「気候変動」の未来シナリオ ～ 日本企業にとってのリスクとチャンスは？

沖大幹（国連大学上級副学長/日本 UNEP 協会理事）

3. 沖縄県恩納村と日本 UNEP 協会とのパートナーシップ紹介

4. 環境活動・最前線

- ・MSC 認証と資源保全（イオン株式会社）
- ・森林支援と地域活性化（カルネコ株式会社）
- ・水銀フリー活動（カシオ計算機株式会社）
- ・循環型・低炭素社会の実現に向けての電気炉の役割（東京製鐵株式会社）

5. 若者の声

- ・ジェネレーション Z が主導する次世代の環境活動（NPO 法人 UMINARI）
- ・GEO6 for Youth（第6次地球環境概況/若者向け）の意義（公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)）

レセプション (17:10～ 18:50) 2F レセプション・ホール

立食形式（会員企業の活動パネル展示あり）

参加費：3,500 円 ※事前のお振込みが必要です

本フォーラムのお申込み・お問い合わせ / 一般社団法人 日本 UNEP 協会 事務局 〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-17-6
<https://www.j-unesp.jp/> TEL 03-3866-1193（月～金 10～17時） FAX 03-3866-7541

※本イベントはカーボン・オフセットをしております。※ 国連大学本部に駐車場はございません。また施設は全館禁煙です。